



## 2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 日東精工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5957 URL <https://www.nittoseiko.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 材木 正己  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 財務部門担当 (氏名) 松本 真一 TEL (0773) 42-3111  
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	8,149	△3.0	394	△45.5	383	△49.5	227	△55.0
2019年12月期第1四半期	8,398	5.8	724	△9.9	758	△8.4	504	△3.3

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 △236百万円 (－%) 2019年12月期第1四半期 647百万円 (87.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	6.17	—
2019年12月期第1四半期	13.58	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	44,992	29,123	58.3
2019年12月期	45,989	29,600	57.9

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 26,225百万円 2019年12月期 26,628百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有  
 2020年12月期の中間及び期末配当予想については未定としております。

### 3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難であるため、2020年2月13日に公表した連結業績予想を一旦取り下げ、未定とさせていただきます。今後、業績予想の開示が可能となった時点で改めて公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	39,985,017株	2019年12月期	39,985,017株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	3,188,035株	2019年12月期	3,187,655株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	36,797,268株	2019年12月期1Q	37,192,616株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済の後退懸念や米中貿易摩擦による中国経済の減速が表面化する中、新型コロナウイルスの感染拡大により、各国で都市封鎖や外出制限措置が採られるなど、先行き不透明感が増しております。一方、わが国経済においても、世界的な生産活動の縮小による輸出の減少や、外出自粛などの行動制約による個人消費の低迷により、極めて厳しい状況となっております。

このような経営環境において、当社グループは、新たな中期経営計画「NITTOSEIKO Mission“G” (2019年～2022年)」のもと、計測制御システム機器の事業領域の拡充を目指し、分析・計測機器分野を得意とする企業の全株式を取得し子会社化することを決定しました。また、「第二種医療機器製造販売業許可」および「医療機器製造業登録」を取得し、新たな事業の柱としての医療分野への参入を本格化しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は81億4千9百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は3億9千4百万円（前年同期比45.5%減）、経常利益は3億8千3百万円（前年同期比49.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億2千7百万円（前年同期比55.0%減）となりました。

セグメント別の概況につきましては、次のとおりです。

## &lt;ファスナー事業&gt;

当事業につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う需要の大幅な減少や、海外子会社の一時的な操業の停止などにより厳しい収益環境となる一方、国内においては、政府の自粛要請を背景にゲーム機の需要が増加し、精密ねじが好調に推移しました。

このような状況のもと、今後の需要拡大を見据えて、異なる金属同士を強固に密着させる「AKROSE（アクローズ）」の生産体制の拡充を図りました。併せて、昨年市場に投入した自動車の軽量化ならびに製造コストの削減に貢献するセルフタッピンねじ「カラーレスタイト」の需要の開拓に取り組みました。

この結果、売上高は60億9千5百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は6千3百万円（前年同期比51.3%減）となりました。

## &lt;産機事業&gt;

当事業につきましては、CASEに関わる自動車関連業界の一部に継続した設備投資の計画があるものの、新型コロナウイルスの感染拡大懸念により、計画が凍結・延期されるなど、事業環境は、標準機・自動組立ライン共に厳しい状況となりました。

このような状況のもと、自動車関連業界を中心に評価が高い高機能型ドライバの需要の拡大に努めました。併せて、生産工程の見直しと部品の適正在庫の評価を行い、主力のNXドライバにおいて納期の短縮を図りました。

この結果、売上高は16億2千1百万円（前年同期比20.7%減）、営業利益は3億5千6百万円（前年同期比34.8%減）となりました。

## &lt;制御事業&gt;

当事業につきましては、流量計は、米中間の通商問題の影響を受け需要が減少している中、新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な経済活動の縮小により減速傾向が強まりました。また、人手不足を背景に好調であったシステム製品や東京オリンピック・パラリンピック関連の需要で回復傾向にあった地盤調査機「ジオカルテ」も、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、総じて厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、危険な場所で安全な定量計測を可能にする、定量バッチ制御装置「防爆バッチカウンタPX2」を開発し、需要の喚起に努めました。

この結果、売上高は4億3千2百万円（前年同期比21.0%減）、営業損失は2千4百万円（前年同期は営業利益4千8百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ9億9千6百万円減少し、449億9千2百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が8億7百万円、投資有価証券が2億3千9百万円減少したことなどによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億1千9百万円減少し、158億6千8百万円となりました。これは主に、未払法人税等が2億6千7百万円、支払手形及び買掛金が1億2千9百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億7千7百万円減少し、291億2千3百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が3億4千1百万円、その他有価証券評価差額金が7千1百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難であるため、2020年2月13日に公表した業績予想を一旦取り下げ、未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった時点で改めて公表いたします。

詳細につきましては、本日(2020年5月14日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,103,958	9,997,019
受取手形及び売掛金	8,574,769	7,767,063
電子記録債権	2,745,105	2,593,540
商品及び製品	2,725,913	2,803,966
仕掛品	1,926,484	1,917,337
原材料及び貯蔵品	1,757,580	1,754,070
未収入金	738,358	721,905
その他	160,970	240,113
貸倒引当金	△6,927	△5,886
流動資産合計	28,726,212	27,789,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,325,406	3,253,046
機械装置及び運搬具(純額)	2,483,487	2,420,795
土地	5,421,699	5,365,325
建設仮勘定	1,150,423	1,464,915
その他(純額)	418,119	400,025
有形固定資産合計	12,799,136	12,904,108
無形固定資産		
ソフトウェア	95,215	104,735
顧客関連資産	36,900	34,200
のれん	93,459	86,695
その他	8,825	10,717
無形固定資産合計	234,400	236,349
投資その他の資産		
投資有価証券	2,131,444	1,892,200
繰延税金資産	678,396	681,028
退職給付に係る資産	858,069	912,099
長期預金	80,000	80,000
その他	482,606	498,523
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	4,229,516	4,062,851
固定資産合計	17,263,054	17,203,309
資産合計	45,989,266	44,992,441

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,290,490	4,161,110
電子記録債務	2,821,609	2,827,918
短期借入金	2,574,032	2,497,480
未払金	316,517	217,978
未払法人税等	414,457	147,324
賞与引当金	178,698	382,430
その他	1,478,688	1,261,961
流動負債合計	12,074,493	11,496,204
固定負債		
長期借入金	884,836	973,121
役員退職引当金	60,305	55,213
役員株式給付引当金	35,440	39,515
繰延税金負債	318,683	317,644
退職給付に係る負債	2,521,140	2,468,773
その他	493,452	518,472
固定負債合計	4,313,858	4,372,741
負債合計	16,388,352	15,868,945
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,522,580	3,522,580
資本剰余金	2,636,899	2,636,899
利益剰余金	22,171,998	22,175,988
自己株式	△1,288,779	△1,288,979
株主資本合計	27,042,698	27,046,488
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	143,993	72,988
為替換算調整勘定	△479,812	△820,848
退職給付に係る調整累計額	△77,940	△73,529
その他の包括利益累計額合計	△413,760	△821,388
非支配株主持分	2,971,975	2,898,395
純資産合計	29,600,913	29,123,496
負債純資産合計	45,989,266	44,992,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	8,398,265	8,149,712
売上原価	6,270,938	6,323,922
売上総利益	2,127,326	1,825,790
販売費及び一般管理費	1,402,341	1,430,974
営業利益	724,985	394,815
営業外収益		
受取利息	10,603	10,113
受取配当金	409	2,900
受取賃貸料	21,544	22,689
持分法による投資利益	10,806	1,662
その他	49,905	75,395
営業外収益合計	93,269	112,761
営業外費用		
支払利息	3,890	6,790
賃貸収入原価	12,238	17,077
為替差損	31,396	43,655
有価証券評価損	—	44,666
その他	12,507	12,127
営業外費用合計	60,033	124,317
経常利益	758,221	383,259
特別利益		
固定資産売却益	1,398	—
特別利益合計	1,398	—
特別損失		
固定資産処分損	125	1,899
特別損失合計	125	1,899
税金等調整前四半期純利益	759,493	381,360
法人税、住民税及び事業税	199,437	110,427
法人税等調整額	30,752	20,021
法人税等合計	230,189	130,449
四半期純利益	529,303	250,911
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,323	23,815
親会社株主に帰属する四半期純利益	504,980	227,095



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	529,303	250,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,274	△70,917
為替換算調整勘定	91,978	△418,353
退職給付に係る調整額	8,656	4,410
持分法適用会社に対する持分相当額	3,100	△2,883
その他の包括利益合計	118,009	△487,743
四半期包括利益	647,313	△236,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	593,114	△180,533
非支配株主に係る四半期包括利益	54,198	△56,299

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御	計	
売上高					
外部顧客への売上高	5,806,730	2,044,560	546,974	8,398,265	8,398,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,806,730	2,044,560	546,974	8,398,265	8,398,265
セグメント利益	129,485	546,927	48,572	724,985	724,985

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御	計	
売上高					
外部顧客への売上高	6,095,917	1,621,596	432,198	8,149,712	8,149,712
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,095,917	1,621,596	432,198	8,149,712	8,149,712
セグメント利益又は損失(△)	63,103	356,500	△24,788	394,815	394,815

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。